



広島市立大学ソーシャル・
アントレプレナーシッププログラム

「ちょっと気になる」を「やってみる」に変える 6 日間

地域のこと、社会のこと。そして自分のこれから。
なんとなく気になっているけど、何からはじめてよいかわからない。
tanebi はそんなあなたのためのプログラムです。

tanebi で出会う、2 つの「やってみる」



協同労働

働き方だって、自分たちでつくれる。仲間と話し合い、得意なことを持ち寄りながら、仕事もルールも一緒につくっていく。そんな「みんなでつくる仕事」のかたちです。

ソーシャル・アントレプレナーシップ

まちや社会の「あったらいいな」を、自分たちでつくってみる。小さな違和感やアイデアを、誰かの役に立つ活動や仕事に変えていくチャレンジです。

① 見つける

自分の「気になる」を見つける

② 会いに行く

地域で働く起業家に会いに行く

③ つくってみる

仲間と小さな企画をつくってみる

- | | | |
|---|--------------------------------------|---|
| ① | 10/10/土 13:00-16:00
会場: ポートインク | tanebi、はじまります!
オリエンテーション & アントレプレナーシップ・協同労働について知ろう |
| ② | 10/31/土 13:00-16:30
会場: ポートインク | 自分の「Why」を深掘りしてみよう!
ライフチャートなどを通して自分自身をふりかえり、興味・関心を見つけます。
そこから、これから一緒に取り組むチームへ。 |
| ③ | 11/8/日 10:00-16:30
会場: 福山フィールドワーク | 先輩起業家に会いに行こう!
福山市で活動する「みんなの暮らし研究所」を訪ね、実際の取り組みや、そこに込められた想いにふれます。 |
| ④ | 11/28/土 13:00-16:30
会場: ポートインク | アイデアを「計画」にしてみよう!
チームで考えてきたアイデアを、具体的な事業のカタチにしていきます。 |
| ⑤ | 12/6/日 13:00-16:30
会場: ポートインク | 「お金」について考えよう!
事業計画をさらにブラッシュアップ。
「やりたいこと」を続けていくためのお金の流れも考えます。 |
| ⑥ | 12/20/日 13:00-16:30
会場: ポートインク | 全体発表とフィードバック!
それぞれのチームが考えてきたプランを発表。
互いにフィードバックしながら、次の一歩につなげます。 |



ネット
申し込み

お問
合せ

広島市立大学 地域共創センター 研究推進・産学連携グループ
〒731-3194 広島市安佐南区大塚東 3-4-1
Tel: 082-830-1764 (内線 1117) 担当: 村井
Mail: ken-san@m.hiroshima-cu.ac.jp



「これ、ちょっと気になる」「こんなのあったら、おもしろそう」

そんな小さな気持ちが、tanebiのスタートです。
最初から、やりたいことが決まっていなくても大丈夫。
立派なアイデアも、特別な経験もいりません。

まだカタチになっていない想いに、少し火を灯してみる。
tanebiは、そんな最初の一步をつくる場です。



「“種火”を灯し、未来を照らす」を手伝うメンバーです。



長井 岳（労働者協同組合 創造集団 440Hz 理事）

福島県出身。映像制作やWEB制作、デザイン、イベント配信などを手がける「創造集団 440Hz」を仲間と立ち上げ、現在は労働者協同組合として運営。仕事をする人自身が経営や意思決定にも関わる働き方を実践している。また、若者が学びながら、自分らしい生き方や働き方を模索するNPO法人「零穿大学」の運営にも携わる。さまざまな人や団体の「やりたいこと」を、企画・デザイン・映像・WEBなどを通して形にする仕事に取り組んでいる。



中尾 圭さん（労働者協同組合 みんなの暮らし研究所 代表）

千葉県出身。コミュニティデザインの仕事を経て、2016年に福山市地域おこし協力隊として内海町へ移住。地域での情報発信やまちづくりに取り組む一方、2022年から福山市まちづくりサポートセンターで、市民活動やまちづくりの中間支援に携わる。2025年、仲間とともに福山市初の労働者協同組合「みんなの暮らし研究所」を設立。現在は、市民活動やまちづくりの中間支援を軸に、人と人、活動と活動をつなぎながら、地域で活動する人を支える取り組みを行っている。



高成田健さん（広島市協同労働支援センター統括コーディネーター）

1997年3月青山学院大学経済学部卒業後、ワーカーズコープ・センター事業団に入団。子ども、高齢者、障がい者、ニートひきこもりの若者、生活困窮者など多様なケアの仕事づくり、就労支援など共にはたらく仕事おこしを当事者・地域・行政と推進。日本労働者協同組合連合会事務局長などを経て、2024年4月より山陰山陽事業本部本部長（広島市協同労働支援センター統括コーディネーター兼任）に就任。



伊東高之さん（広島市経済観光局雇用推進課 主査）

京都の老舗百貨店に13年勤務し、バイヤーとしてふるさと納税返礼品の商品開発を担当。2021年に広島市役所に転職し、広報課で、広報紙ひろしま市民と市政を作成する仕事を3年間経験した後、雇用推進課に異動。昨年は学生と企業をつなぐ有給長期インターンシップやU・Iターン就職を促す事業を担当し、今年度から、協同労働促進事業の担当として、学生や企業で働く現役世代の方に協同労働を知ってもらうために日々奮闘している。



ファシリテーター / 平尾 順平（広島市立大学 特任准教授）

広島で生まれ、公私にわたり海外経験を経て、改めて地元広島の可能性を強く感じ、Uターン。広島平和文化センターに勤務後、2010年からひろしまジン大学を立ち上げ、2023年からは広島市立大学特任准教授に就任。

会場：ポートインク

①10/10/土 ②10/31/土
④11/28/土 ⑤12/6/日 ⑥12/20/日

port.inc

〒730-0802
広島県広島市中区本川町3丁目1-5 2F

会場：福山フィールドワーク

③11/8/日

福山市